



Magazine



橋本総業ホールディングス

2023 VOL.4

女子2チーム、男子1チームで 日本リーグ優勝を目指す!

10月6日から8日にわたり広島広域公園テニスコートで行なわれた、「第37回全国実業団対抗テニストーナメント」で、『橋本総業』女子チームが見事に優勝! 黒星なしの圧倒的な強さを発揮し、日本リーグ昇格を果たした。

シングルス1としてチームを引っ張った瀬間詠里花は、「すごく緊張しましたがチームに貢献できうれしく思います。日本リーグでも楽しむことを忘れずに、大好きなメンバーとってっぺん目指して頑張ります!!」と意気込みを語った。単複で活躍した大前綾希子も、「新チームでの初陣でした! 短い期間でしたがしっかりチームが一丸となって戦うことができました!」と手応えを感じた様子。

新人の奥脇莉音は、「監督をはじめ、先輩方のお陰でとても楽しくプレーすることができました」とチーム力に感謝していた。小林ほの香の「この勢いのまま日本リーグに向けて自分自身もレベルアップしてチームに貢献できるように頑張ります!」との言葉通り、4人全員が日本リーグに向けて意欲を見せている。

井上明里監督は、「選手の活躍の場を広げていただき感謝すると共に、日本リーグでも優勝できるよう、最大限に努めて参ります」と、2チーム目創設にあたっての感謝の意を示した。前回大会で準優勝した『橋本総業ホールディングス』女子チームに加えて、フレッシュな新チームが頂点を目指す。

第37回全国実業団対抗テニストーナメントで優勝し、日本リーグ昇格を果たした、『橋本総業』メンバー



テニスチーム・メンバー紹介

橋本総業 女子

瀬間 詠里花
松田 美咲
大前 綾希子
小林 ほの香
奥脇 莉音
井上 明里 監督

橋本総業HD 女子

坂詰 姫野
岡村 恭香
小堀 桃子
小関 みちか
森崎 可南子
伊藤 竜馬 監督

橋本総業HD 男子

リー・ツ
リー・ゼ
川上 倫平
福田 創楽
河内 一真
渡邊 聖太
吉村 大生
杉山 記一 監督

テニス日本リーグは 実業団の頂点を決める団体戦

社名を背負い戦う、日本最高峰の団体戦が「テニス日本リーグ」。
普段は個人で活動しているテニス選手も、この大会では仲間と共に一喜一憂する。

前回大会では、男女ともに優勝にあと一步届かなかった『橋本総業ホールディングス』。今季はリベンジに向けて着々と準備を進めている。

前述したように、新しく『橋本総業』女子チームを作ったのは大きな改革だった。そして、『橋本総業 HD』女子チームの監督に、男子プロの伊藤竜馬が就任した。世界ツアーを転戦した経験は女子選手に新しい気づきを与えるに違いない。男子チームには、世界ランク自己最高 190 位のリー・ツが新規加入した。外国人選手は 1 対戦で 1 名出場可能で、エースの働きが期待される。

テニスは個人スポーツなので、団体戦の大会は少ない。自分だけでなくチームの結果にかかわるため、いつもより緊張したり、普段以上の力を出せたりと、選手にとっても特別で

ある。

テニスは静かに見るというイメージだと思うが、団体戦は違う。コーチがベンチに入り、仲間がコートサイドでサポートし、応援団が声援を送る。自分が取った 1 ポイントを一緒に喜んでくれる人たちがいることで、モチベーションが上がり、「団体戦が好き」という選手も意外に多い。

日本リーグは観戦無料なので、選手の応援に会場を訪れてみよう。団体戦は「シングルス 2」「シングルス 1」「ダブルス」の順番で 3 試合を行ない、先に 2 勝した方が勝ち。これだけわかっているならば、2 試合目が「勝利に王手」なのか「後のない状態」なのかを判断できて、選手の気持ちに寄り添えるだろう。そして声援と拍手が何よりも選手たちの支えとなるはずだ。

新加入



リー・ツ

Li Tu (オーストラリア)

1996 年 5 月 27 日生まれ、
27 歳。180cm、83kg。
世界ランク 264 位、
自己最高 190 位。



前回の日本リーグを戦った橋本総業 HD のテニスチームのメンバー

決勝トーナメントが行われる
東京体育館。観戦無料で観客
席もあるので応援に行こう



日本リーグ スケジュール

	男子	女子
ファーストステージ	2023年 12月7日(木)~10日(日)	2023年 12月8日(金)~10日(日)
セカンドステージ	2024年 1月17日(水)~21日(日)	2024年 1月20日(土)~21日(日)
決勝トーナメント	2024年 2月16日(金)~18日(日)	2024年 2月16日(金)~18日(日)

試合形式

- シングルス 2 本、ダブルス 1 本の団体戦
- 試合の順番は、「シングルス 2」⇒「シングルス 1」⇒「ダブルス」
- 1st、2nd ステージはリーグ戦、決勝はトーナメント戦
- リーグ戦の結果、男子は各グループの上位 4 チームが決勝トーナメントに進出。女子は上位 3 チーム。

会場

	男子橋本総業HD	女子橋本総業HD	女子橋本総業
ファーストステージ	横浜国際 プール	横浜国際 プール	ブルボン ビーンズドーム
セカンド ステージ	ブルボン ビーンズドーム	ブルボン ビーンズドーム	横浜国際 プール
決勝 トーナメント	東京体育館		

会場情報

- 横浜国際プールテニスコート 神奈川県横浜市都筑区北山田 7-3-1
- ブルボンビーンズドーム 兵庫県三木市志染町三津田 1708
- 東京体育館 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-17-1

大学テニス部や 財団メンバーと交流

大会に出場して結果を出している合い間に、選手たちは色々な活動を行なっている。奥脇莉音と監督の吉田友佳さん、井上明里さんは、中京大学テニス部との合同練習会を実施。また、東レ PPO 出場のために日本に戻ってきた柴原瑛菜は、橋本政昭会長と財団メンバーの練習会へ挨拶に訪れた。



中京大学との合同練習を行った



柴原 瑛菜

Ena Shibahara



WTA500
DOUBLES
準優勝

WTA500
中国・鄭州
10月9日～10月15日
ダブルス準優勝



US Open
DOUBLES
出場

全米オープン
アメリカ・ニューヨーク
8月28日～9月10日
ダブルス出場

WTA500
DOUBLES
出場

WTA500
日本・東レ PPO
9月25日～10月1日
ダブルス出場

瀬間 詠里花

Erika Sema

ITF W40
DOUBLES
優勝

ITF W40
日本・能登和倉国際
9月25日～10月1日
ダブルス優勝



ITF W40
香港
8月21日～8月27日
ダブルス準優勝



TF W40
DOUBLES
準優勝

坂詰 姫野

Himeno Sakatsune

WTA500
DOUBLES
出場

WTA500
日本・東レ PPO
9月25日～10月1日
シングルス出場



小堀 桃子

Momoko Kobori

ITF W40
DOUBLES
優勝

ITF W40
香港
8月21日～8月27日
ダブルス優勝



ITF W25
DOUBLES
準優勝

ITF W25
オーストラリア・パース
9月11日～9月17日
ダブルス準優勝

松田 美咲

Misaki Matsuda

ITF W25
DOUBLES
準優勝

ITF W25
タイ・ナコンシータマラート
9月4日～9月10日
ダブルス準優勝



「悔しい気持ちもありますが、まだ遠征は続くので頑張ります」(松田)

渡邊 聖太

Seita Watanabe

ITF M25
DOUBLES
優勝

ITF M25
日本・高崎
9月18日～9月24日
ダブルス優勝



ITF M25
DOUBLES
準優勝

ITF M25
台湾・台南
8月21日～8月27日
ダブルス準優勝



ATP500
DOUBLES
出場

ATP500
日本・木下グループ
ジャパンオープン
10月16日～10月22日
ダブルス出場





働くスキーヤー

ASAMIのコラム

橋本総業 HD 社員として働くアルペンスキーヤー片桐麻海が、スキーの魅力を楽しく、わかりやすく伝えます！

Photo: WATANABE Shin



アルペンスキーの見どころ

こんにちは。橋本総業ホールディングス株式会社所属、アルペンスキーヤーの片桐麻海です。

皆さんはアルペンスキーをテレビやスキー場で見たことはありますか？ 日本でアルペンスキーの映像が地上波で放映されることは4年にたった1度しかありません。その1回は冬季オリンピックです。毎年数回にわたって行われるW杯は、スポーツ専用の有料コンテンツのみで放映されています。

日本では馴染みのないアルペンスキーですが、ヨーロッパではW杯が行われるたびに地上波で放映され、大衆が観戦するために現地に集まり、お祭りのように盛り上がり楽しんでスポーツです。皆さんが想

像するよりも、遥かに派手なスポーツかもしれないですね。

日本では観戦する機会がほとんどありませんが、万が一、私のために会場に実際に見に来てくださる時のために、本日はアルペンスキーの見どころについてお話してみようと思います。

見どころその1はレーサーの滑走スピードです。とにかく速いスピードで滑走するため、迫力があります。

その2は一人ひとりの滑りのスタイルが違う点です。スキーは階級がない競技であるため、選手は様々なスタイルで滑走します。体の大きさを利用する選手、技術が長けている選手、とにかくがむしゃらにコースを攻める選手など、それぞれにスタイル

を持っています。その個性豊かな滑りが盛り上がりを生むことも多々あります。

その3は逆転劇があることです。アルペンスキーは2本滑走し、合計タイムを争う競技ですが、2本目は大どんでん返しが頻繁に起きます。自分が応援をしている選手またはチームが何かの拍子で大逆転劇を繰り広げたときの面白さは、どのスポーツも共通して興奮するポイントといえますよね。

アルペンスキーは、ほんの一瞬のミスが命取りとなるため、どのような場合でも油断ができませんが、奇跡的なチャンスが巡ってこることもあります。スリル満点なスポーツを一度でもよいので見てみてください。スキー場でお待ちしております！！



ニュージーランドとスイスで練習と合宿を行いました！



PROFILE

片桐 麻海 Asami Katagiri

1999年7月13日 北海道生まれ。5歳からアルペンスキーを始める。青山学院大学卒業。中学1～3年生までU16強化指定選手。高校1年生の2015/16シーズンに全日本スキー連盟強化指定選手。全日本スキー選手権大会大回転3位。

プロテストに向け準備万端！

小西瑞穂と金城和歌奈の両選手が最終プロテストに進出している。直前の10月27日・28日には、最終プロテストの会場である岡山県のJFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部にて、合宿を行った。両プロに加えて数人のプロが参加し、服部道子プロ指導の元、練習ラウンドを回り、テスト前に有意義な時間を過ごすことができた。

最終プロテスト

日程／10月31日(火)～11月3日(金)
場所／JFE 瀬戸内海ゴルフ倶楽部 (岡山県)

ゴルフ

小西 健太

Kenta Konishi

広島県出身／29歳

新規契約選手紹介

